



小野 恵章 議員

- 1、校庭、所庭、園庭の芝生化を
- 2、上町地区学習等供用施設にエレベーターを整備せよ

A 市長 緑化推進の観点からも保育所

Q これからの若い世代の定着化は、人口減少問題解消の一つの施策だ。子育て、教育環境の充実した整備は、他市町村との差別化にも必要である。環境未来都市構想の具現化に、緑化事業も大切な施策であり芝生化を進めるべきだ。

Q 校庭、所庭、園庭の芝生化を
A 実施に向けて検討

Q 上町西地区センター（上町地区学習等供用施設）は、他に類を見ない3階建て施設でありエレベーター整備すべきである。

A 教育長 部分的な校庭等の芝生化を検討する。

A 市長 他地区にはない3階建てという特殊事情、高齢者や障害者の利用を考えた場合エレベーターの設置は、最適案と認識している。

現在策定の公共施設等総合管理計画を基本に、設置に係る事業費や維持管理費、実施時期について検討する。



▲早急な改修が必要な街路灯



大橋 博之 議員

- 1、早急に街路灯を改修せよ

Q 早急に街路灯を改修せよ
A 補助メニューを検討し対応する

Q 矢本地区中心商店街に設置されている街路灯は、平成5年に商店街の活性化を目的に宮城県旧矢本町の補助および商店会の負担で設置されたものである。以来20年以上が経過し、その間に中心商店街を取りまく環境も大きく変化し、商店会の会員数も減少し、衰退の一途をたどっている

A 市長 現在の街路灯は133本設置されており8商店会が所管し維持管理をしている。しかし会員の高齢化等による会員数の減少が生じ

現状である。街路灯の老朽化も進み各商店会での維持管理費が増加し商店会の財政を圧迫している。早急に改修費用に対して対応が必要と考える。

今般市への全面移管による防犯灯化への要望があるが、現在の街路灯は商店街の景観を保つ役割も担っており防犯灯とすれば役割が違ってくるため補助メニューの手法を検討する必要があると考える。



▲整備が待たれる上町地区センター